

女子高生のための 徳島大学理工学部案内



Faculty of Science and Technology,
Tokushima University Guidebook for High School Girls.



理工学部 とは

徳島大学理工学部理工学科

徳島大学理工学部は、平成28年4月に総合科学部理系(総合理数学科及び社会創生学科環境共生コースの一部)と工学部(生物工学科を除く各学科及び工学基礎教育センター)が協力・融合して発足しました。母体の両学部はそれぞれ長い歴史と伝統を有しています。総合科学部理系が行ってきた理学教育と教員養成を継承しつつ、両学部理系の融合で現代の社会のニーズに応えるとともに、新たな科学技術の方向性を社会に提言する学部生まれ変わりました。



1 コース・プログラム紹介

理工学部理工学科は以下の8コースと1プログラムから構成されています。



女子学生のある1日のスケジュール

1～3年生は授業が学生生活の中心です。実験科目では授業時間外に作業することもあります。昼間の授業やサークルで疲れていても予復習は重要です！



4年生になると研究室に配属され、研究センターの生活が始まります。専門知識が増え、研究でやりたいことがたくさん出てきますよ！
たまにサークルに顔を出すこともあります。



2 キャンパスライフの紹介

→ 楽しい授業と最先端の研究

自分の興味のある分野を学ぶことができます。学部1、2年生では基礎科目を中心に学び、3、4年生になると専門科目でより高度な知識を身につけます。

理系の醍醐味と言えば、研究室での
研究！

4年生になると、卒業研究に着手します。授業で習った知識を活かして、世界で誰もやっていない研究にチャレンジできますよ！



自分の興味があることと
とことん追求
しよう！

理系の女子学生数は、年々増えていって。学年間を超えた交流もできるので、女子学生のネットワークも通じて楽しい学生生活を送ることができますよ！



ミライをリードする。
チカラになる。



徳島大学理工学女子

REAL VOICE



5

大学院
応用化学
システムコース
博士前期課程
2年

条辺 真由

私が理工学部への進学を決めたのは、高校時代に理系科目が得意だったからです。中でも「なんとなく化学が好き」という、シンプルな理由で応用化学システムコースを選びました。

私の所属するコースでは、大学1年次には化学だけでなく数学や物理といった理系の基礎科目を幅広く学びます。2年次からは専門的な内容が増え、3年次には本格的な実験も始まります。こうして段階的に専門性を深めていけるので、自分の興味のある分野に出会えるはずですよ。今では、自分の興味にぴったり合った研究室に所属し、毎日楽しく研究に取り組んでいます。

応用化学システムコースは、女子の割合が高く、友だちも作りやすい環境です。実験やグループワークでは男子が多いこともあります。課題やテスト前には、友だちと図書館に集まって一緒に勉強するのも楽しい時間のひとつです。また、留学にチャレンジしたい人にもこのコースはおすすめです。先生方をはじめ、たくさんの方がしっかりサポートしてくれるので、安心して挑戦できます。

「化学がちょっと好き」それだけで十分な理由になります。応用化学システムコースで、あなたの「好き」をもっと広げてみませんか？皆さんのご入学を心よりお待ちしております！

1

大学院
数理科学
コース
博士前期課程
1年

広沢 朱理

私は高校生の頃から数学が好きで、問題を解くだけでなく、「なぜこの答えになるのか」を考えることに面白さを感じていました。大学でも数学を深く学びたいと思い、数理科学コースを選びました。大学に入って感じたのは、数学は一言で表すには難しいほど多くの分野があるということです。代数学、幾何学、解析学、確率・統計など、さまざまな科目があり、それぞれに異なる面白さがあります。高校までとは違い、答えだけでなく、その過程や証明を大切に学ぶことが多く、数学の奥深さを実感しました。

数理科学コースでは、1・2年次に外国語、数学、情報科学の基礎を学び、2～4年次には数学や情報科学の発展的な内容を学習します。履修の仕方によって、数学科中心か情報科学中心かを選ぶことができ、自分の興味や将来に合わせた学びができることも魅力です。

私自身、大学生活を送る中で、次第に情報科学にも強く興味を持つようになりました。現在は、数理モデルを用いたシミュレーションの構築を通して、人の行動や社会の仕組みを分析する研究に取り組んでいます。数学が理論だけでなく、実社会にもつながっていることを実感しています。

また、数理科学コースは学生数が比較的に少ないため、先生方との距離が近く、気軽に質問や相談ができることも大きな魅力です。一人ひとりをしっかり見てもらえる環境があり、学生同士の仲も深まりやすいです。新入生歓迎会や懇親会などを通して、授業以外でも先生方と関わる機会があり、より良い関係を築くことができます。

進路としては、教員や企業への就職、大学院進学などがあります。教員を目指す場合は、数学・情報の教員免許も取得可能です。数学が好きな人、新しい興味を見つけたい人にとって、とても魅力的な環境だと思います。私たちと一緒に、数学・情報科学の楽しさを実感しながら、充実した大学生活を送りませんか。皆さんのご入学を心よりお待ちしております！

6

大学院
電気電子
システムコース
博士前期課程
2年

瀧野 花菜

私が理工学部に進学を決めたのは、高校の授業で物理が好きで得意だったからです。8つのコースがある中でも、電気電子システムコースを選んだのは物作りに関わることを学びたかったからです。電気は幅広く使用されているので、具体的にしたいことが決まっていなくても将来の選択をするときに役に立つと思ったことも理由の一つです。

1年次には数学・物理学などの教養教育を学び、2年次からは電気の専門科目を学んでいきます。入学してすぐに実験もあり、実際に自分の手を動かすことで理解が深まり、とても面白いと思います。実験レポートが少し難しく思いますが、先生がサポートしてくださるので、心配はいりません。また、実験のレポートについて同じ班の人とも話し合うため、実験が楽しく感じると感じます。

電気電子システムコースには幅広い研究分野があります。どの分野を研究するか決めるのは、入学してからで構いません。多くの研究分野があるので、様々な授業を受ける中で、興味が出てくる分野に出会えると思います。

電気電子システムコースは特に女子が少なく、不安に感じるかもしれません。しかし、とても仲が良く、困ったときには同期の女子で協力しあうことができます。また、女子が少ないからこそ先輩も含めた女子会もあり、授業や研究のことなども教えてくれます。電気に興味のある方や実験が好きなお友だちと一緒に、徳島大学で勉強しませんか？皆さんと一緒に学ぶ日を心待ちにしています。

2

理工学部
自然科学コース
3年

川井 凛華

私が理系への進学を志したのは、幼い頃から理科が好きだったからです。また、生物分野に強い関心があり、もっと深く学びたいという思いから、徳島大学理工学部の自然科学コースを選びました。

このコースでは、1年次に数学、化学、生物学、物理学、英語、第二外国語などの豊富な種類の教養科目で基礎を固め、2年次以降での学習の土台を作ることができます。生命科学基礎実験などの実験科目も履修できるため、早い段階から理系らしい学びに触れることができます。また、STEM教育が充実しており、理工学の各分野に共通して求められる基礎力をしっかりと身につけることができます。さらに、1年次前期には研究室訪問の機会があり、先生方や先輩方から研究内容や学びについて直接話を聞くことで、将来のイメージを具体的に描き、学習意欲を高めることができます。

自然科学コースでは、物理学、化学、地球科学、生物科学の4分野を幅広く学べる点も大きな魅力です。自分の関心のある分野だけでなく、それに関連する知識にも触れることで、理解をより深めることができます。幅広い分野を学ぶ中で、自分に合った進路をじっくりと見極められる環境が整っていると感じています。そのため、まだ専攻したい分野が決まっていなくても、幅広い分野の中から、自分に合った進路をじっくりと見極められる環境が整っていると感じています。そのため、まだ専攻したい分野が決まっていなくても、幅広い分野の中から、自分に合った進路をじっくりと見極められる環境が整っていると感じています。

理工学部という女子学生が少ない印象を持たれがちですが、私たちのコースでは38人中13人が女子であり、他のコースと比べても女子学生の割合が高く、また、令和6年度の入試から理科の選択科目に「生物」が加わったことで、生物に興味を持つ受験生にとって受験しやすい環境が整い、より多くの女子学生が入学しやすくなったと感じます。

さらに、中学校教諭一種免許状(理科)および高等学校教諭一種免許状(理科)を取得することができるため、教員を目指す方にもおすすめです。理科が好きな方、興味を持っている方にとっても、自然科学コースは最適な学びの場です。私たちと一緒に楽しく学びましょう。皆さんのご入学を心よりお待ちしております！

7

理工学部
知能情報
コース
3年

松浦 暖奈

私は理系科目が得意だった一方、音楽がずっと大好きで、働く上でどちらにも携わりたいと考えていました。情報科学を学んだ後にどのような産業に就職したとしても、関連ソフトの開発をはじめ様々な機会が活躍できると考え、本学に進学しました。

知能情報コースでは、1年次に英語や理科、数学などの教養科目と並行して、コンピュータそのものやプログラミングの基本知識を学びます。私はプログラミング経験が今までなく習得できるか不安でしたが、授業で教わったことを実践していく中で一通りの基礎知識とアルゴリズムを身に付けることができました。

1年次の内容を活かして2年次にはオリジナルゲームの開発、3年次ではロボットの開発を行います。自分たちが書いたプログラムがパソコン上や現実世界のロボットの動きに反映されるので、思う通りに動いた際の喜びはひとしおです。また、この開発では個人制作だけでなくグループでの制作も行うので、将来チームでの研究・開発に取り組みたい方にとっての疑似体験の場にもなります！

知能情報コースは女子が約10%で、理工学部内で比較的女子比率が低い傾向にあります。しかしグループワークの際には課題をクリアするために男女関係なく協力したり、同期の女子で他愛ない話から試験に関する情報までシェアしたりと交流の機会が多く、大きな困りごともなく大学生活を送ることができています。また研究分野が幅広いため卒業後にはさまざまな業界への進路が開けているのも大きなポイントです。

昨今AIの進化が目まぐるしく、多くの情報に囲まれて暮らすようになったからこそ、情報を扱い活用できる人材がこれまでに以上にも求められています。そのため必要能力を得て社会を支えることのできる知能情報工学を、ぜひ一緒に学びませんか？徳島大学でお待ちしております！

3

理工学部
社会基盤
デザインコース
3年

権藤 梨花

私が社会基盤デザインコースへの進学を志したきっかけは、建築、防災、土木や地球科学など、まちづくりに関わる幅広い分野を学ぶことができるからです。高校生の時は、建築を学びたいという気持ちが強かったのですが、志望校を決めるころには、建築一分野に絞らず、まちづくり全体の知見を深めたいと思うようになりました。そして、このコースなら自分の興味を深めながら、まだ知らない新しい分野にも挑戦できると思いました。

一年生では、英語、数学、物理学などの教養教育科目を始め、社会基盤の各分野に関する基礎を知る授業もあり、土台を固めていきます。専門的な内容にいきなり飛び込むのではなく、基礎を丁寧に学ぶからこそ、本格的に専門科目を学ぶときスムーズな理解に繋がったと思います。

二年生からは専門科目が増え、構造や防災、建築設計など履修の組み方によって自分の興味に合わせて学びを選べることも魅力です。また、選択する科目によっては、技術士補だけでなく、建築士の受験資格、測量士補の資格も得られるため、将来の選択肢が広がるのもうれしいポイントです。

卒業後の進路は、公務員や建設系の会社への就職、大学院への進学など多岐にわたります。入学当初は女子学生の少なさに驚くこともありましたが、だからこそ仲が深まりやすく、すぐに不安はなくなりました。また、私の場合、他コースの女子学生と一年生の教養教育の授業で出会い、今でも仲良くしています。社会基盤デザインコースの授業では、グループワーク形式の授業も多くあるため、男女問わず様々な学生と関われる環境です。

まちや人々の暮らしをより良くしたい、建築、防災、土木や地球科学に興味がある、そんな思いがあれば、ぜひ徳島大学で学んでみませんか？

8

理工学部
光システム
コース
4年

齊藤 愛

私は幼い頃から科学に興味があり、理工系への進学を考えてきました。中でも、空間を彩るLEDや映像技術に魅力を感じ、「光」に関わる分野を専門的に学びたいと思うようになりました。また、光学を専門とする珍しいコースであることにも惹かれ、光システムコースを選びました。

1年次には、物理・数学・英語・化学・プログラミングなどの基礎科目を幅広く学び、理工系としての土台を築きます。2年次からは光に関する専門科目が増え、より深く光学の世界に触れていきます。3年次には実験が始まり、自分の手で光の現象を体験することで理解が一気に深まりました。そして4年次には研究室に配属され、光学の中でも自分の興味に合わせた分野を選び、研究に取り組むことができます。

学びを進める中で、光技術は単に「目に見える光」だけでなく、半導体や通信、医療など、私たちの身近な多くの分野で活用されていることを知りました。さらに、光の特性を活かしてこれまで実現できなかった現象を可能にする研究も進んでおり、当初関心を持っていた映像分野に加えて、こうした先進的な光技術にも興味広がりました。学ぶほどに光の奥深さと可能性を感じ、ますます関心が高まっています。

入学当初は女子学生が少ないことに不安もありましたが、同じように光に興味を持つ仲間同士、自然と打ち解けることができました。人数が少ないからこそ距離も近く、互いに支え合いながら学べる環境があります。女性が少ない環境に迷っている方も、安心してさまざまなことに挑戦できます。

光システムコースでは、光学を軸にしながらも幅広い分野に触れることができ、将来の可能性を大きく広げることができます。可能性に満ちた光技術の世界を、私たちと一緒に学んでみませんか？

4

大学院
機械科学コース
博士前期課程
1年

廣瀬 葉奈

私は母親の影響で農業トラクターに興味を持ち、そこから様々な機械への関心を広げていきました。これが大学進学時に機械科学コースを選択した理由です。

機械科学コースでは1年生前期から専門的な講義が多く開講されており、将来に役立つ知識を得ることができます。他大学と比べても、早い時期から専門分野に触れることにより、入学時のモチベーションを維持できると思います。設計図を描いたり、設計に必要な計算方法を学んだり、実験では実際に機械を操作したりします。さらにプログラミング演習など幅広い観点から機械や物理現象を学ぶことができます。

私はイノベーションプラザのロケットプロジェクトに所属していた経験があり、そこではロケットエンジンに関する知識を身に付け、実際に設計して企業にエンジンを製作してもらっていました。ロケットを打ち上げるために様々な経験を積み重ねて、一生に残る思い出となりました。部活動では水泳部に所属しており、文武両道を目指して日々奮闘しています。

機械に少しでも興味のある方は私達と一緒に徳島大学で学びましょう！

9

理工学部
医光/医工融合
プログラム
4年

松浦 愛紗

私は医用工学に興味があり、大学では最先端の医療技術の研究をしたいと考え、光学・工学・医学を複合的に学べる医光/医工融合プログラムに進学することを決めました。

このプログラムの特徴は、1年次からの早期研究室配属と医学部での講義・実習です。1年次は物理・数学・外国語といった教養教育に加え、研究倫理やレポートの書き方を学び、研究室での活動に必要な基礎を身に着けます。2年次からは光学・医学の専門的な授業や本格的な研究活動が始まります。2年次後期には医学部での実習があり、手術見学を通して現在の医療機器のニーズを見つけることができました。またこのプログラムでは、他コースの化学や生物の授業を自分で選んで受けることができるため、自分だけのカリキュラムが組めることもポイントです。このように、自分の研究テーマや興味に沿って研究できる環境が整っています。

医光/医工融合プログラムは30名ほどの少人数で構成されており、高校のクラスのような規模感です。また、現在1期生は3割、2期生・3期生は5割が女子学生で、理工学部の中で特に女子学生の割合が高くなっています。1年次は特に医光の学生で受ける授業やグループワークが多いため、学生間や先生との距離が近く、すぐに仲良くなることができます。学年を越えた縦のつながりもあるため、困ったことは先生方や先輩に相談しやすい環境が整っています。私自身、安心して学業や研究に打ち込むことができています。

究足したばかりのプログラムですが、同じような夢をもった仲間や、やりたいことを全力でサポートしてくれる先生方がいます。医療技術の研究に興味がある方、誰よりも早く研究に取り組んでみたい方にはとてもおすすめのプログラムです。ぜひ私たちと一緒に医療×光学×工学の未来を切り拓いていきましょう！

みなさんのご入学を、医光/医工融合プログラム学生一同、心よりお待ちしております！

女子学生の就職先 (H28.3 卒～ R8.3 卒)

→ 社会は女性エンジニア・研究者も必要としています！

理工学部の前身である工学部(生物工学科を除く)・大学院先端技術科学教育部, 大学院創成科学研究科(理工学専攻)での就職実績を含む一覧です。

幅広い職種に
就職可能！

理学系

数理科学コース

基盤科学分野(理系)

徳島県立学校教員(中学・数学)／大阪府立学校教員(中学・数学)／大阪市立学校教員(高校・数学)／兵庫県立学校教員(高校・中学・数学)／徳島文理中学校・高等学校(数学)／財務省 国税局／徳島県庁／鳴門市役所／阿波銀行／大塚製薬工場／三菱電機インフォメーション／リクルート／日本総合研究所／その他

自然科学コース

基盤科学分野(理系)

IHI／日本特殊陶業／日亜化学工業／大塚製薬／大和ハウスリフォーム／STNet／宮野医療器／しまなみ造船／レディ薬局／シオエ製薬／徳島県庁／その他

工学系

社会基盤デザインコース/建設工学科

建設創造システム工学コース

国土交通省四国地方整備局／徳島県庁／神戸市役所／NEXCO西日本／大成建設／大和ハウス工業／パナソニックホームズ／パシフィックコンサルタンツ／オリエンタルコンサルタンツ／その他

機械科学コース/機械工学科

機械創造システム工学コース

アマノ／内山工業／川崎重工業／関西熱化学／クボタ／栗本鐵工所／グローリー／光洋サーモシステム／コベルココンプレッサ／四国化工機／住友重機械工業／大王製紙／ナカシマプロペラ／ノーリツ／日立造船／マツダ／日亜化学工業／その他

応用化学システムコース/化学応用工学科

化学機能創生コース

大塚製薬工場／大塚テクノ／ナガセケムテックス／トクヤマ／クラレ／讃岐化学工業／大同ゴム／帝國製薬／富田製薬／NIPRO／小西化学工業／四国化成工業／住友理工／東亜合成／三井化学／三菱ケミカル／ダイセル／東ソー／日亜化学工業／AGC／三井金属／その他

電気電子システムコース/電気電子工学科

電気電子創生工学コース

三菱電機エンジニアリング／富士通／富士フイルムエンジニアリング／四国電力送配電／神戸製鋼所／東芝／日亜化学工業／三菱ケミカル／テレビ徳島／西日本旅客鉄道／レゾナック／オプテージ／その他

知能情報コース/知能情報工学科

知能情報システム工学コース

日本電気／東芝／三菱電機／川崎重工業／三菱電機エンジニアリング／パナソニックグループ／SBテクノロジー／オプテージ／NTTドコモ／デンソー／ソフトクリエイトH0／両備システムズ／日亜化学工業／テック情報／MetaMojji／NDIソリューションズ(旧・四国システム開発などが合併)／港産業／国家公務員／地方公務員／その他

光システムコース/光応用工学科

光システム工学コース

日亜化学工業／大日本印刷／三菱電機／中部電力／NTTドコモ／ニコン／浜松ホニクス／デンソー／島津製作所／鹿島建設／阿波市役所／エフエム徳島／日本放送協会／その他

Q&A Interview

2025年
徳島大学大学院
創成科学研究科理工学専攻
電気電子システムコース
修了



迫平 晴香
メーカー勤務

Q 理系の学部は女子が少ないのでは？と心配しています。
A ご想像の通り、割合は学部にもありますが、どこでもリジェジョは少ないです。しかし、課題やテストに向けてみんなで助け合い、結束力は強くなります。また、大学生は自由です！一般教養等は、学部の違う友達と受けることもできます。学部では女子が少なくても、部活動やサークル、アルバイト等、一歩踏み出せば女子はたくさんおり、学部や大学を超えて友達を作ることができるので安心して下さい。

Q 大学と大学院への進学理由・専攻の選択理由をお聞かせください。
A 私は、将来やりたいことが見つかった時のために、選択肢の広いところ(学部)に行きたいというぼんやりとした理由で進学しました。電子デバイスの普及により、便利になったことも電気系に興味を持った要因の1つとしてあります。大学院への進学については、元々全く考えていませんでした。しかし、研究室に配属され、先生や先輩方に教えていただきつつ研究を行う中で、案外面白いのかと思ったことをきっかけに、もう少し学んでみようと思進歩しました。

Q 現在のお仕事について
A 現在はIT系の企業でエンジニアとして働いています。お客様の課題や要望を聞き、設計書やシステムを作る仕事をしています。

学んでいた専攻とは異なる分野ですが、学んだことが部分的に活かしてくることがいくつもあります。また、勉強や部活動、アルバイトなど、学生生活において全力で向き合ってきた経験してきたことは、何かしらの形で社会人になっても活かされています。

Q 理系女子が社会で求められていると感じる時はありますか？
A 私の会社には、女性社員で活躍されている方が多くいます。仕事をする中で、働き方、ものごとの見方や考え方において、女性ならではの視点があると思っています。多様性の現代において、多角的な意見や考えが求められるようになってきており、理系女子は求められていると思います。

Q 現在進路について悩みなさんにメッセージをお願いします。
A 進路に限らず、生きている中で悩むことは多いと思います。学生の今に、様々なことを直接見て聞いて、沢山のの人に相談して、様々な意見を聞いてみてください。また、難しい、興味ないからやらないのではなく、一度幅広く、多くのことを経験してみてください。行動して、悩んで、自分自身で選択した結果なら後悔することはないと思います。最後に、文系/理系や大学の選択という分岐点で、同じリジェジョの道を目指す人が1人でも増えると嬉しいです。

アピールポイント

1 整った環境

講義室、実験室が整っています。設備が整っているの、思う存分、講義や実験に取り組むことができます。また、女子トイレも充実しています。



カフェテリアも充実！
晴れた日は、
外でのランチやカフェも
楽しいですよ♪



アクセス



2 活発な研究活動と国際交流

科学研究費採択件数が全国の大学中上位にランク付けされるように、多くの研究成果を残しています。

本学部は、ニュージーランド、アメリカ、フランス、中国などの大学との交換留学生制度があります。

また、短期留学プログラムなども充実しています。

3 イベントも盛りだくさん

文化祭やサークル活動を通じて、多くの友達と出会うことができます。さまざまな交流関係からいろんなことを学べるのも大学生活ならではの醍醐味です。



他学部や他大学とも
交流があちこちで、
多様性のある
人間関係を築くことが
できますよ！



お問い合わせ先

〒770-8506
徳島市南常三島町2丁目1番地
TEL : 088-656-7315(理工学部事務課 学務係)
FAX : 088-656-2158
<https://www.tokushima-u.ac.jp/st/>